

2024年度

お茶の水女子大学×日本芸術文化振興会

日本の伝統芸能

本学は日本芸術文化振興会（芸文振）と共催で教育プログラム「日本の伝統芸能」を開講します（昨年度新規開講）。能楽、歌舞伎、演芸（落語など）をテーマに、各芸能の入門講座、舞台鑑賞、実演者によるワークショップなどを盛り込んだプログラムです。

国立劇場は昨秋をもって再整備のため閉場しました。芸文振の主催公演は他の場所で継続していますが、日本の伝統芸能を取り巻く状況は一つの区切りを迎えたといえます。こうした時世において伝統芸能を未来へつないでいくことを目指し、一流の技芸を体感するとともに上演の裏側にも触れ、様々な角度から伝統芸能の保護と振興を考える機会とします。伝統芸能に興味があれば鑑賞や実演の経験は不問です。学外生も歓迎します。皆さまのご参加をお待ちしています。

学内の方へ

対象：大学生、大学院生、附属校生徒
*留学生も歓迎

インターンシップについて

本学大学生、院生を対象に、日本芸術文化振興会のインターンシップとして採用します。芸文振がインターンを受け入れるのは本講座受講者のみで、大変貴重な機会です。
実施期間 2024年中（詳細は確定次第受講者にお知らせします）
定員 5名 申込多数の場合は選考を行います

学外の方へ

対象：他校の女子学生（所属と学年は不問）
*インターンシップへのお申し込みはできませんのでご了承ください

お問い合わせ

詳細は以下のURLもしくはQRコードよりご覧ください
<https://www.cf.ocha.ac.jp/dentogeino/j/menu/event/d014475.html>

共催：お茶の水女子大学「伝統芸能×未来」プロジェクト
日本芸術文化振興会

お問い合わせ：dentogeino@cc.ocha.ac.jp
担当：埋忠美沙（お茶の水女子大学准教授）



申込期間：

~4.17(水)

定員30名

※申込多数の場合は抽選となります